

第三次長野市総合計画後期基本計画  
「市民とともに目指す目標」平成16年度末状況について

第三次長野市総合計画後期基本計画では、「市民とともに目指す目標」として、各分野で71項目の目標が具体的な数値で示されています。

この目標は、政策の実現に向けて各種事業や個別施策を総合的に行う中で達成される成果の一部であり、その達成状況を見ることで全般的な取り組みの進捗状況を把握する指標として捉えられます。

従来から、平成13年度における各目標項目の実績を「現状値」とし、平成22年度における実績を「目標値」として、各年度での実績値の推移を見ていますが、平成16年度は途中で市町村合併があったため、当該年度の実績値は以下の扱いとしました。

- ・目標値は合併を想定したのではなく、第三次長野市総合計画に基づく旧長野市域を対象として設定しているため、目標値及び過去の実績値の推移との整合を図るため、平成16年度実績値は旧長野市分のみを対象に算出する。
- ・現在、平成19年度をスタートとする第四次長野市総合計画の策定準備が行われており、現時点での当初計画等の変更は行わない。

平成16年度の状況については、目標達成項目数が年次を追って増加する推移となっています（下表参照）。各項目の詳細は、別紙のとおりです。

表：編・章別比較結果（項目数）

編・章	目標 項目数	H14 達成数	H15 達成数	H16 達成数
2編1章（健康福祉のまち）	12	1	1	3
2章（環境調和のまち）	8	0	0	1
3章（安全・安心のまち）	7	0	1	1
4章（生涯学習のまち）	12	1	1	1
5章（未来産業のまち）	13	1	4	2
6章（交流のまち）	9	0	0	0
3編（計画の実現に向けて）	10	0	3	3
合計	71	3	10	11

市民とともに目指す目標」 16年度実績

(H は、原則として年度単位)

No.	章	節	第	目標項目 (印は減少目標)	H13 現状値	H14 実績値	H15 実績値	H16 実績値 (注1)	H22 目標値	H13対比 増加率 (H16/H13)	H13 H16 進捗率 (注2)	目標項目の定義	実績値の背景、特記事項等
第1章 人権を尊び元気とやさしさがふくらむ健康福祉のまち													
第1節 人権を尊ぶ明るい社会の形成													
第1 人権尊重社会の実現													
1				人権教育に関する講座への年間参加者数(公民館主催)	6,694人	7,835人	8,745人	8,017人	6,900人	1.20	達成	公民館が主催する、人権教育に関する講座に参加する市民の数	・実施回数を増やすなど、各公民館の積極的な実施努力により達成。
第2 男女共同参画社会の実現													
2				審議会等への女性の参画率	33.0%	34.4%	34.4%	35.3%	40%	1.07	32.9%	条例、規則設置の審議会等の委員として参画している女性の全委員に対する割合	
第2節 生涯健康づくりの推進													
第1 地域保健体制の充実													
3				市民健康診査受診率	47.7%	47.2%	47.8%	47.8%	60%	1.00	0.8%	市民健康診査対象者(40歳以上人口)に占める受診者の割合	H13~H16で受診者が6,195人(12.8%)増加も、対象者も12,800人増加により率伸びず。人間ドック等受診者の増加も一因。
第2 地域医療体制の充実													
4				病院群輪番制病院の年間延べ当番日数	392日	391日	392日	391日	826日	1.00	同値	第二次救急医療体制である病院群輪番制による病院の1年間の延べ当番日数	・複数輪番制を視野に目標設定したが、県の補助事業廃止により実現が困難な状況にある。
第3節 少子・高齢社会での豊かさの実現													
第1 児童福祉の充実													
5				児童館・児童センター数(幼児型除く)	38か所	40か所	40か所	40か所	41か所	1.05	66.7%	小学校通学区49カ所のうち、整備された児童館、児童センター数	
6				地域子育て支援センター数	5か所	6か所	9か所	9か所	15か所	1.80	40.0%	地域の保育資源の情報提供等を行う地域子育て支援センターの整備数	
第2 高齢者福祉の充実													
7				生きがいづくり講座年間受講者数(老人福祉センター主催)	35,093人	39,110人	42,280人	41,320人	44,000人	1.18	69.9%	老人福祉センターが主催する生きがいづくり講座の受講者数	
8				要介護・要支援認定者のうち居宅サービスを利用した者の割合	60.8%	59.0%	61.2%	61.2%	65%	1.01	9.5%	要介護、要支援認定を受けた者のうち、在宅で介護サービスを利用している者の割合	認定者数、居宅サービス受給者数とも同率で伸びているため率が抑えられている。施設入所定員数も同率で増加している。
第4節 やさしさとふれあいの福祉社会の推進													
第1 地域福祉活動の充実													
9				地域福祉サービス協力会員数	566人	564人	567人	557人	650人	0.98	後退	会員制による地域福祉サービスにおける家事援助等のサービスを提供する会員数	・H12年の介護保険制度導入による需要(家事援助サービス)量の減少に伴い協力会員数もやや減少傾向にある。
第2 障害者(児)福祉の充実													
10				知的障害者グループホーム定員数	8人	12人	16人	36人	28人	4.50	達成	法に基づく知的障害者地域生活援助事業の対象として県から指定を受けた知的障害者グループホームの定員数	施設福祉から地域福祉への転換等、地域で生活を望む障害者が増えている。心身障害者生活寮(4カ所)をグループホームに移行により増加。
11				精神障害者グループホーム 共同住居定員数	45人	56人	70人	89人	89人	1.98	達成	市の指定を受けた精神障害者グループホーム及び県の基準に基づき実施される精神障害者共同住居の定員数	地域での生活を希望する精神障害者が増加し、社会福祉法人等が設置を進めているため進捗程度が高い。

市民とともに目指す目標」16年度実績

(H は、原則として年度単位)

No.	章	節	第	目標項目 (印は減少目標)	H13 現状値	H14 実績値	H15 実績値	H16 実績値 (注1)	H22 目標値	H13対比 増加率 (H16/H13)	H13 H16 進捗率 (注2)	目標項目の定義	実績値の背景、特記事項等
第3章 生活支援の推進													
12				人口1万人当たりの被保護者数	28人	30人	35人	37人	28人	1.32	後退	市民のうち、生活保護の対象となっている者の人口1万人当たりの人数	景気の低迷、急激な高齢化等により保護率の増加傾向が続く。H14年度以降は毎年100世帯前後保護世帯が増加している。

第2章 豊かな自然と共生する環境調和のまち

第1節 恵み豊かな自然との共生社会の実現

第1 環境の保全及び創造に向けた総合的な環境施策の推進

13				大気中のNO2平均濃度	0.024ppm	0.032ppm	0.029ppm	0.032ppm	0.021ppm	1.33	後退	大気中の窒素酸化物の平均濃度(測定局6か所の平均)	自動車の排気ガスが主な発生源で対策が困難。長野市の車両台数 H13 302,244台 H16 304,893台
14				中小河川のBOD平均値	3.4mg/?	3.3mg/?	2.5mg/?	2.4mg/?	2.4mg/?	0.71	達成	中小河川の生物化学的酸素要求量の平均値(30地点の測定値の平均)	H16実績値は「長野市環境測定計画」の中小河川調査方法の見直しにより、測定地点が30 10地点に変更。(10地点平均値)

第2節 快適な環境の創造的形成

第1 ごみ処理対策の推進

15				ごみの再資源化率	20.4%	20.0%	20.7%	23.4%	27.0%	1.15	45.5%	ごみ総排出量に対する再資源化した量の割合	再利用可能な紙類の分別が目標に対して進んでおらず、可燃ごみに混入されていると考えられる。
16				市民1人当たりの可燃ごみ年間排出量	312kg	316kg	318kg	296kg	285kg	0.95	59.3%	市民1人当たりが1年間に排出する可燃ごみ量	

第2 暮らしやすい住環境の整備

17				市営住宅戸数のバリアフリー化率	15.7%	15.8%	16.0%	16.10%	27.0%	1.03	3.5%	床の段差解消、出入口や廊下の幅を広くする、浴室や階段に補助手すりを設置する等の対策を行った住宅の割合	既存住宅の改修のみ増加する。また、廃止解体住戸分だけ全体数が減少しているため率の変動が小さい。
----	--	--	--	-----------------	-------	-------	-------	--------	-------	------	------	--	---

第3 上下水道の整備及び全戸水洗化の推進

18				下水道等普及率(公共下水道・農業集落排水施設・合併処理浄化槽)	66.0%	70.9%	76.3%	79.0%	88.0%	1.20	59.1%	公共下水道、農業集落排水施設、合併処理浄化槽の人口普及率(処理区域内人口/総人口)×100	
----	--	--	--	---------------------------------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	---	--

第3節 みどり豊かで美しい都市景観の形成

第1 水とみどりの豊かなまちづくり

19				都市公園整備面積(累計)	240.21ha	243.94ha	245.24ha	248.42ha	263ha	1.03	36.0%	都市公園の整備済み面積	
----	--	--	--	--------------	----------	----------	----------	----------	-------	------	-------	-------------	--

第2 潤いある都市景観の形成

20				市が認定した景観形成市民団体数	4団体	5団体	5団体	6団体	8団体	1.50	50.0%	市が認定した景観の形成に有効な活動を行う団体の数	
----	--	--	--	-----------------	-----	-----	-----	-----	-----	------	-------	--------------------------	--

第3章 やすらぎが広がる安全・安心のまち

第1節 災害のない防災都市づくりの推進

第1 河川・排水路の整備

21				雨水整備率(公共下水道における雨水排水の整備済区域の面積率)	28.6%	28.8%	29.2%	29.4%	30.0%	1.03	57.1%	公共下水道全体計画区域内(飯綱処理区を除く)で雨水渠事業等により整備された雨水排水区域の率	
----	--	--	--	--------------------------------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	---	--

市民とともに目指す目標」16年度実績

(H は、原則として年度単位)

No.	章	節	第	目標項目 (印は減少目標)	H13 現状値	H14 実績値	H15 実績値	H16 実績値 (注1)	H22 目標値	H13対比 増加率 (H16/H13)	H13 H16 進捗率 (注2)	目標項目の定義	実績値の背景、特記事項等
第2 防災体制の充実													
22				緊急用食糧の備蓄数	46,200食	46,200食	57,000食	67,800食	96,300食	1.47	43.1%	緊急災害時に備え、避難住民に対する食糧の備蓄数	
第3 消防・救急・救助体制の充実													
23				年間火災件数	114件	119件	99件	85件	94件以下	0.75	達成	市内の年間火災発生件数	・消防車両による野焼き防止の広報等の展開や、幼少年消防クラブ・女性消防隊の結成促進等、予防広報が効果。
24				救急現場到着平均時間	6分7秒	6分6秒	6分9秒	6分12秒	5分43秒	1.01	後退	通報を受けてから、救急車が現場に到着するまでに要する平均時間	・救急事故等の発生場所や道路条件、気象条件が運行に影響。今後救急未配置分署への救急隊配置による向上が考えられる。
第2節 おだやかな暮らしを守る安全社会の形成													
第1 交通安全 防犯対策の推進													
25				年間交通事故死者数	26人	25人	13人	20人	18人以下	0.77	75.0%	交通事故死者数	
26				歩道整備延長(市道)	250.9km	255.4km	255.1km	258.4km	280km	1.03	25.8%	歩車道を分離した歩道延長(片側歩道の延長で、両側歩道の場合2倍となる。)	
第2 暮らしの安心													
27				不良食品年間発生件数	15件	23件	20件	23件	14件以下	1.53	後退	市内の食品関係営業施設における不良食品の発生件数	・BSE問題、食品表示偽造事件等を契機に消費者の食品に対する関心が高まったため増加(消費者の不良食品発見件数 H13 9件 H16 14件)
第4章 伸びやかに学び躍動する生涯学習のまち													
第1節 自由に学び豊かな心を育む生涯学習社会の実現													
第1 生涯学習の推進と充実													
28				市立公民館年間利用者数	895,237人	891,907人	954,078人	966,099人	1,000,000人	1.08	67.6%	市立公民館(本館23、分館28)を利用する市民の数の合計	
29				市立図書館市民1人当たり年間貸出し冊数	2.8冊	3冊	3.2冊	3.5冊	4.5冊	1.25	41.2%	市立図書館(本館、分室、移動図書館、市民文庫)の市民1人当たり年間貸出し冊数	
第2 学校教育の充実													
30				小・中学校の校舎の改築割合	6.0%	8.0%	8.0%	10.0%	32.0%	1.67	15.4%	昭和45年以前に建設された小・中学校の校舎(屋内運動場を含む)に対して改築が終了した校舎の棟数の割合	・国がH14から原則として耐震補強工事に方針を変更。本市の小・中学校校舎等耐震化率はH16実績値50%(H22目標69%)
31				不登校児童生徒の割合 小学校	0.47%	0.54	0.52%	0.42%	0.35%	0.89	41.7%	不登校の児童生徒の割合	
32				不登校児童生徒の割合 中学校	3.31%	3.15%	3.43%	3.59%	2.60%	1.08	後退	不登校の児童生徒の割合	・心の問題を要因とした不登校が増加。支援体制を整えているが増加数が多く、問題解決が難しくなる傾向にある。
第3 青少年教育の充実													
33				成人指導者登録者数	30人	34人	47人	48人	52人	1.60	81.8%	成人指導者の登録者数	

市民とともに目指す目標」 16年度実績 (H は、原則として年度単位)

No.	章	節	第	目標項目 (印は減少目標)	H13 現状値	H14 実績値	H15 実績値	H16 実績値 (注1)	H22 目標値	H13対比 増加率 (H16/H13)	H13 H16 進捗率 (注2)	目標項目の定義	実績値の背景、特記事項等
34				子ども会リーダー登録者数	89人	63人	68人	45人	108人	0.51	後退	子ども会リーダーの登録者数	・リーダーは中学生、高校生で学校活動等が優先。子ども全体の人数が減少していることも減少の要因。
第4 家庭教育の充実													
35				家庭のしつけ講座年間延べ参加者数	5,582人	5,943人	5,996人	6,088人	5,600人	1.09	達成	家庭のしつけ講座への参加者数	完全学校週5日制を背景に、青少年育成地区会議の協力により各地域で積極的に行われるようになったため増加
第2節 潤いと感動を伝える文化の創造と継承													
第1 まちの文化性の高揚													
36				長野市文化芸術祭出演者(舞台部門)・出品者(展示部門)数	1,305人	1,142人	1,186人	1,167人	1,500人	0.89	後退	長野市文化芸術祭の舞台部門の出演者と展示部門の出品者の合計数	既に発表枠がいっぱい状態であり、会場規模や日程的にも出演者・出品者を増加させるのが困難な状況。
第2 伝統文化の保存と継承													
37				松代藩文化施設年間入館者数	125,394人	126,274人	139,477人	139,623人	533,000人	1.11	3.5%	松代藩文化施設に入場した者の数	数字は松代文化施設の有料入場者数。無料入場者や松代城跡(16年オープン)を含めると579,108人。
第3節 躍動する市民スポーツ 競技スポーツの振興													
第1 スポーツの振興													
38				週1回以上30分程度の運動を行っている成人の割合	41.7%	39.6%	-	-	50%	-	-	20歳以上の市民に対するアンケート調査により、週1回以上、1回につき30分程度の運動を行っている人の割合	H15、16は調査がなくデータなし
39				国民体育大会長野県派遣選手監督数における長野市在住者の割合	12.1%	13.3%	12.9%	12.7%	20%	1.05	7.6%	国民体育大会へ派遣される長野県代表選手監督のうち長野市在住者の割合	市体育協会はH15より指導者・選手を対象に競技力向上基本構想を実施しているが、成果が短期間では表れにくい。

第5章 活力とにぎわいのある未来産業のまち

第1節 明日を創る新産業の育成

第1 新産業の創出・育成

40				製造品出荷額等	6,279億円(H12)	5,407億円(H13)	5,332億円(H14)	4,034億円(H15)	6,900億円	0.64	後退	1年間に製造業事業所から出荷した製造品の額(加工賃収入・修理料収入を含めた総額)	情報通信機械器具、飲料、輸送関係産業の製造出荷額が大きく減少したため。
41				創業支援資金年間融資件数	22件	31件	95件	66件	25件	3.00	達成	創業に必要な設備及び運転資金の融資を行った件数	県、市、商業団体等による創業支援策が浸透し件数は多くなったが、景気の動向や県等の制度資金利用もあり、数が増減する。

第2 既存産業の振興・育成

42				製造業事業所数	1,391(H12)	751(H13)	698(H14)	688(H15)	1,400事業所	0.49	後退	製造業を営む事業所の数	H14から統計対象が従業者数4名以上の企業に変わり全体で減少した。景気回復が遅れ事業所数は減少が続いている。
43				ISO認証取得企業数(累計)(ISO14001、9000シリーズ)	159社	191社	197社	226社	555社	1.42	16.9%	ISOの認証を取得して企業活動を行っている市内の企業数の累計	

第3 雇用の安定と労働環境の充実

44				(財)長野市勤労者共済会へ加入している事業所数	1,991社	1,955社	1,922社	2,001社	2,100社	1.01	9.2%	長野市勤労者共済会に加入する市内事業所(300人以下)の総数	
----	--	--	--	-------------------------	--------	--------	--------	--------	--------	------	------	--------------------------------	--

市民とともに目指す目標」16年度実績

(H は、原則として年度単位)

No.	章	節	第	目標項目 (印は減少目標)	H13 現状値	H14 実績値	H15 実績値	H16 実績値 (注1)	H22 目標値	H13対比 増加率 (H16/H13)	H13 H16 進捗率 (注2)	目標項目の定義	実績値の背景、特記事項等
第2節 個性とにぎわいに満ちた商業の展開													
第1 商業環境の創出と流通拠点機能の充実													
45				商業人口	429,414人 (H11)	429,414人 (H11)	424,265人 (H14)	424,265人 (H14)	500,000人	0.99	後退	長野市の商業規模(小売業の年間商品販売額)の大きさを長野市の人口に換算した数値	最新数値はH14年の商業統計。H11年より店舗数、年間商品販売数と共に減少しているため、市場の縮小が考えられる。
46				商店街環境整備事業の年間助成件数	53件	51件	57件	54件	56件	1.02	33.3%	中小企業団体が行う商店街への環境整備事業に対する市の助成件数	H15 H16実績値が減少しているのは、景気の先行き不安から商店会が設備投資を先送りしたこと一因。
第3節 活力ある農林業と中山間地域の振興													
第1 農業の振興													
47				認定農業者数	134人	140人	147人	160人	165人	1.19	83.9%	意欲のある農業者として市長の認定を受けた農業者の数	
第2 森林資源の保全・活用と林業の振興													
48				間伐面積(累計)	330ha(H12~H13)	464ha(H12~H14)	609ha(H12~H15)	783ha(H12~H16)	1,700ha	2.37	33.1%	森林を保全するために行う 森林を伐採した面積の累計	
第3 中山間地域の生活環境整備と農地の有効活用													
49				優良農地復元面積(累計)	1,174a	1,214a	1,346a	1,750a	2,600a	1.49	40.4%	遊休・荒廃地化した農地を抜根・整地等により優良な農地に復元した面積の累計	
第4節 魅力ある国際観光・コンベンション都市の推進													
第1 国際観光都市づくりの推進													
50				年間外国人宿泊数	8,915人	12,505人	7,199人	-	14,000人	-	-	市内のホテル・旅館等に宿泊した外国人の延べ人数	H16は調査なしのためデータなし。
第2 コンベンションの積極的な誘致・開催													
51				コンベンション誘致・支援団体数(年間)	116団体	124団体	129団体	121団体	120団体	1.04	達成	各種会議などコンベンションを誘致・支援した団体数	
第3 観光資源の整備・活用の推進													
52				年間観光地利用者数	838万人	817万人	1,323万人	876万人	1,200万人	1.05	10.5%	市内6観光地を訪れた観光客の数	
第6章 人々が集い行き交う交流のまち													
第1節 地域から世界へ広がるひとづくりの推進													
第2 国際交流の拡充													
53				国際交流員の地域サークル活動等での年間講演回数	10回	16回	13回	20回	100回	2.00	11.1%	国際交流員による地域サークル活動等や国際交流センターでの講演回数	将来的に2名の国際交流員により平均月4回程度の講演を目標とするが、現在は1名の国際交流員で実施。
第2節 人々が行き交うみちづくりの推進													
第1 交通体系の整備													
54				路線バス年間乗車人数	1,046万人	926万人	1,001万人	1,031万人	1,060万人	0.97	後退	路線バス(一般乗合バス、廃止代替バス、ぐるりん号)の年間乗車人数	

市民とともに目指す目標」 16年度実績

(H は、原則として年度単位)

No.	章	節	第	目標項目 (印は減少目標)	H13 現状値	H14 実績値	H15 実績値	H16 実績値 (注1)	H22 目標値	H13対比 増加率 (H16/H13)	H13 H16 進捗率 (注2)	目標項目の定義	実績値の背景、特記事項等
55				中心市街地循環バス年間乗車人数	239,223人	245,208人	246,348人	232,709人	260,000人	0.97	後退	中心市街地循環バス(ぐるりん号)の年間乗車人数	善光寺及び県庁方面行きの民間路線バスが運行を開始したことにより利用者が分散したことが一因。
第2 道路網の整備													
56				都市計画道路整備率	47.1%	49.5%	50.4%	51.1	53%	1.08	67.8%	都市計画道路の総延長に対する改良済み都市計画道路の割合	
第3 高度情報化の推進													
57				市内全世帯のうち、CATVによる高速インターネットの利用が可能な世帯の割合	90.4%	93.7%	93.7%	93.7%	100%	1.04	34.4%	市内全域世帯数に対し、CATVの通信回線を利用した高速インターネット接続サービスを提供可能なエリア内の世帯数の割合	
第3節 人々が集う街づくりの推進													
第1 中心市街地の活性化													
58				中心市街地(長野地区)の1日当たりの歩行者等通行量(調査地点101か所の平均人数)	3,318人	3,410人	3,364人	3,337人	4,000人	1.01	2.8%	長野地区中心市街地内24地点101か所における1日(7:00から19:00)・1か所当たりの歩行者、自転車等の通行者数	H16に調査時間を従来の7時～19時から8時～20時へ変更。H16は降雨があり通行量の減少に影響。
59				長野駅周辺第二土地区画整理事業整備率	24.6%	27.0%	30.6%	34.2%	70%	1.39	21.1%	長野駅周辺第二土地区画整理事業の全体整備面積のうち、整備済み面積の割合	
第2 市街地の計画的な整備													
60				土地区画整理事業施行済面積	665.2ha	665.2ha	665.2ha	700ha	808ha	1.05	24.4%	土地区画整理事業により、公共施設及び宅地の整備が完了した地区の施行面積の累計	H16に松岡地区34.8haの事業完了により増加
第3 ユニバーサルデザインのまちづくり													
61				道路の交差点部における歩車道の段差解消箇所数(累計)	5か所	13か所	47か所	79か所	200か所	15.80	37.9%	交差点部のうち、1巻き込み部を1か所とし、段差解消を実施した箇所の延べ数	

< 第3編 >

第1章 市民参加と地方分権の推進

第1節 市民参加の推進

第1 市民との協働の推進

62				市内NPO法人数	20法人	33法人	63法人	85法人	80法人	4.25	達成	長野県知事又は内閣総理大臣の認証を受けた、市内に事務所のある法人数	・人口10万人当たりの認証数で長野県は全国3位。市内NPO法人数は全県の18.6%を占める。支援体制の充実などが要因。
----	--	--	--	----------	------	------	------	------	------	------	----	-----------------------------------	---

第2 開かれた市政の推進

63				審議会等への公募委員の参画率	6.2%	7.8%	8.1%	8.4%	20%	1.35	15.9%	審議会等委員の定数に占める公募委員の割合	・専門性が高いなど委員公募を行わない審議会等の委員定数も含めて参画率を算出しているため進捗が低い。
----	--	--	--	----------------	------	------	------	------	-----	------	-------	----------------------	---

第3章 効率的な行財政運営の推進

第1節 効果的 効率的な行政運営の推進

第1 成果重視の計画行政の推進

64				事務事業評価の実施率	22.4%	99.7%	99.7%	99.7%	100%	4.45	99.6%	市で実施した事務事業のうち、事務事業評価を実施した数の割合	
----	--	--	--	------------	-------	-------	-------	-------	------	------	-------	-------------------------------	--

市民とともに目指す目標」16年度実績

(H は、原則として年度単位)

No.	章	節	第	目標項目 (印は減少目標)	H13 現状値	H14 実績値	H15 実績値	H16 実績値 (注1)	H22 目標値	H13対比 増加率 (H16/H13)	H13 H16 進捗率 (注2)	目標項目の定義	実績値の背景、特記事項等
第2節 行政の効率化の推進													
65				PF方式導入事業数(累計)	0事業	0事業	0事業	1事業	4事業	-	25.0%	PF方式により実施した公共事業の数	
第3節 電子市役所の推進													
66				ネットワークパソコンの配備対象職員への配備率	67.9%	72.1%	100.0%	100.0%	100%	1.47	達成	全庁ネットワークパソコン台数の配備対象職員数に対する割合	
第4節 組織・人事管理の適正化													
67				職員1人当たりの市民数	138.2人	138.7人	138.8人	139.5人	145人	1.01	19.1%	職員1人当たりの市民数	
第2節 健全な財政運営の推進													
第1節 健全な財政運営の推進													
68				市債残高(普通会計、以下同じ)	1,754億円	1,699億円	1,646億円	1,818億円 (見込み)	1,300億円 未済	-	-	長期にわたる借入金の残高	参考数値(旧市分のみを算出することが困難なため、合併後の数値を参考記載)
69				財政調整基金残高	139億円	160億円	170億円	165億円 (見込み)	100億円 以上	1.19	達成	年度間の財源の不均衡を調整するための積立金の残高	
70				起債制限比率	12.0%	12.5%	12.9%	13.4% (見込み)	11.2%以下	-	-	公債費に充当される一般財源の標準財政規模に対する割合	参考数値(旧市分のみを算出することが困難なため、合併後の数値を参考記載)
71				経常収支比率	71.4%	76.5%	76.3%	83.0% (見込み)	70~80% の範囲内	1.16	後退	経常的経費に充当される一般財源の経常一般財源総額に対する割合	

(注1) H16年度は合併分を除く旧市分の数字を記載(目標値及び過去実績値との整合のため)

(注2) H13値からH22目標値までを100とした場合のH16時点の進捗率... (H16-H13)/(H22-H13)で算出。  
ただし、目標値が減少目標の場合は (H13-H16)/(H13-H22)で算出。



担当課

人権同和  
教育課

男女共同  
参画課

保健所健  
康課

保健所総  
務課

児童福祉  
課

保育課

高齢者福  
祉課

介護保険  
課

高齢者福  
祉課

障害福祉  
課

保健所健  
康課

担当課

厚生課

環境管理課

環境管理課

環境第一課

環境第一課

住宅課

水道局下  
水道業務課

公園緑地課

まちづくり  
推進課

河川課

担当課

危機管理  
防災課

消防局予  
防課

消防局警  
防課

交通政策  
課

道路課

保健所生  
活衛生課

教育委員  
会生涯学  
習課

教育委員  
会生涯学  
習課

教育委員  
会総務課

教育委員  
会学校教  
育課

教育委員  
会学校教  
育課

教育委員  
会生涯学  
習課

担当課

教育委員  
会生涯学  
習課

教育委員  
会生涯学  
習課

教育委員  
会生涯学  
習課

教育委員  
会文化財  
課

教育委員  
会体育課

教育委員  
会体育課

---

商工振興  
課

商工振興  
課

商工振興  
課

商工振興  
課

産業政策  
課雇用対  
策室

担当課

商工振興課

商工振興課

農政課

森林整備課

農政課

観光課

観光課

観光課

庶務課国際室

交通政策課

担当課

交通政策課

都市計画課

情報政策課

商工振興課

駅周辺整備局

区画整理課

道路課

地域振興課

行政改革局

行政改革局

担当課

企画課

情報政策課

職員課

財政課

財政課

財政課

財政課